

磐城調査新報

発行日 昭和三十八年五月一日
編集印刷 磐城調査新報社
発行所 磐城調査新報社
電話 二二六番
支店 石城郡平野町
電話 二二六番
支店 石城郡平野町
電話 二二六番
支店 石城郡平野町
電話 二二六番



三
年

昭
和

賀正

日輪に直面して

麥人 生

潑刺たる鶏鳴と共に東天が赤らむ。晴れやかな初日がサツト顔を出す。山も野も、街も海も一様に輝かしい陽光に包れて、希望に満ちた歡喜その物の様な昭和三年のスタートは切られた。

想へば去年哀愁と追憶にしめやかに終つた正月に引較べ、何たる身も軽く心も明るい新春ではないか、見よ！道行く人の足どりにも、空飛ぶ鳥の羽叩きにも、元氣と、力が充満してゐるではないか。

團々として昇る日輪に直面して、大地にしかと踏へ立てば、洋々たる青年「日本」の前途は眼前に展開され、全人類に對する青年「日本」の貴い使命がひしひし感ぜられて、我々若人の血は燃ゆる。進まねばならぬ、飛躍せねばならぬ、停滞は退歩であるから。

眞理の探究と勇氣の充實は、我々の進路の羅針盤であり、原動力である。然して愛と希望は、我々戰士の糧であり、力であらねばならぬ。

日輪よ!!!
いざ、この心もて昭和三年の第一歩を踏み出そう。...力強く!!!
立... [丘に立って]

噂の人々

総選挙を前に

年末議會の空気がら見て初春早々の解散は決定的らしい、從つて総選挙にあつては二名を當選せしめ得る郡下の選挙は立候補も多数に上るべく、今から名乗り揚げ、人、擔がる、人の噂は隨所に起つてゐる。可能性のある人々を郡南から記せば

安島重三郎氏 前代議士で人格者として又黨臭の薄い人として常に郷黨の畏敬の的であるが、當今今の處起意がないが、起てば強い。次に

金成通氏 がある、金力もあり、才能も秀で、るて政友會の有力な候補者との噂、然し氏は獨斷專行の夫であり、自負心の強い結果が傲慢不遜の定評ある人だけに、味方の中にさい面白くない人が多く出て、苦戦だらう。お次は湯本の

比佐昌平氏 だ、先頃一寸病氣で心配した向きもあつたが回復したから立候補は決定的であり當選率も、縣下で中野寅吉氏と共に最も安全との折紙がついてゐる由だ。

白井博之氏 は政友會が候補者の決定難の結果擔ぎ出される云ふ人がある、氏なら農銀頭取として濱三郡に力をつけてゐるから強い、或は比佐氏と並んで二名當選の可能性は依つて實現するだらう。

鈴木辰三郎氏 が今や破竹の人氣に乗じて名乗りをあげるだらうと云ふ人がある。面白い觀察だ。

佐川潔氏 が出馬の意を堅めて準備してゐる相だ労働階級に人氣沸騰すべく、然し當選圏に入る事は可なり難事だらう。

安島重三郎 山田村	山崎與三郎	縣會議員 (イロハ順) 若松美三 野崎滿藏 山崎吉平 古川傳一 鷺清昇 鈴木辰三郎	隅田川炭礦 好間元山礦 津川炭礦 礦主 小田吉次	前縣會議員 大平睦四郎 勿來町	平消防組幹部一同	石城郡銀行組合 磐城越銀 磐城東實業銀 七東銀行平支店 農工銀行平支店 第七銀行平支店 常磐銀行植田出張所	四倉銀行會社組合 磐城セメント株式會社 四倉運送倉庫株式會社 萬年瓦工業株式會社 磐城銀行出張所 四倉電氣株式會社	武田精一 平町月見町 電話 三三八番	前縣會議員 小野晋平 小名濱町	諸橋久太郎 諸橋守次 諸橋元三郎	平町會議員一同
--------------	-------	---	-----------------------------------	-----------------------	----------	---	--	--------------------------	-----------------------	------------------------	---------

花柳界の好況は 景氣挽回の前驅か

景氣循環表と謎の符合

諒闇にあり諒闇に喜んだ昭和三年、大正五年あたりの経済界は文字通りの恐怖の様な気がしてなりません。代々、大銀行がパタパタと休業すれば、手前でも座敷の手入で、モトトリアムが施行されるも仕様がどうも考へてゐません。と云ふ。絹糸が安い、米が安い、事業界つてゐる、成程と云はれて見れば不振沈滞の極であつたが、年々他の一流料亭でもすでに座敷改ると共に何となく世上一般の敷の新築やら大がりの修繕や入氣が急に引立つて前途に光明がポツポツと見ゆる處を見るとある様な気がするのは記者が或はそうかも知れぬ、又記者はりではあるまへ、年末から正月先日或る事業家から安田善次郎三日間の花柳界などは可なりな翁が秘蔵の財界景氣循環表と云ふ緊昌で意外な収入にいつれもホホものゝ寫を見せられたが其にク、の体である、某大料理店依ると昭和三年度は輸出超過のの女將は、忘年会の方は諒闇の結果として正金が流入し、銀行けがあまり押し寄せまつたせいかは預金豊富と成つて利子の低下大いした事もありませんが新年を見、従つて事業勃起の氣運を會の申込は只今迄三十人以上の作るにあつた、しかも前記女將ものが十許り、それ以下の相の言と偶然か其表は明らかに本當にあつて昨年別物として例年と大正五年と同一場所をさし年より人氣が良うございます、

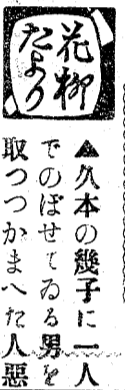
妾は丁度本年は好況時代に入る諒闇明け、そして十一月の御盛者として後世に名を止むべきものだらう。

苦味 滋味

小名濱商港も縣會の満場一致可決でようやく目鼻がついたと云ふ物だ、こゝに至る迄なした小名濱町民の努力は實に涙ぐましい程で、ことに小野晋平君の力は實に大きい。

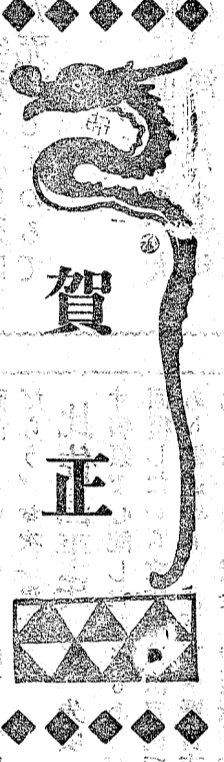
民政黨の支部議決決定はだいに異論が出て夜半二時になつても決まらなかつたが野崎滿藏君の例のネバリ強い主張が結局可決の議決決定になつた。聞く、勿論他の五縣議の力もあらうが兎に角この二人の奮闘は小名濱港實現の曉は功勞

典と國民の人氣はいやが上りに立つ際、この花柳界の景氣回復と財界好轉を結びつけて面白謎と云はねばならない。



▲久本の幾子に一人取つつかまへた人悪が「幾子もいゝ人のマアさんが附いてゐるので暮の心配つてそんな物、なんかと云つてゐるが剛勢なもんだ」と油をかけるその男「やつもさるもんだな、色の俺に苦勞をかきようたア思ふまいよ」はごまで圖つた自惚れの強いやつもあつたもの。

▲林の勝代を二度呼んだ



日の出納豆 製造所

づめて寒さと飢に戦きながら行人の袖を引き或は格子の内に寝そべつてゐる悲惨な光景を目撃するであらう、然して貴下の人類愛の精神は直ちに振ひ立ちこの哀れにも陰惨な彼女等の生活にも温い變化が来る事と確信する。

平松ヶ岡公園の辨天池に諸橋久太郎氏が寄贈された青銅龍の噴水が干支に因んで正月早々から通水されたが銅像が立派なのに比し噴水の勢のないはどぞしたものが、寄贈者の好意に對してもう少し噴水らしくする責任が町にもあらう。

平材木町 榎田榮太郎 電話二四八番	高久村長 鈴木喜太郎	平町三丁目 電話四一八 佐川洋服店 平町南町(電話二六九) 植田本町通(電話六二二)	越乃家 平町(電話三三〇番)
--------------------------------	----------------------	--	-------------------

平町二丁目(電話三五五番) 藤市 平町(電話三〇五番)	株式百澤商店 平町四丁目	佐藤鐵工場 平町月見町(電話三六二)	中野吳服店 平町(電話六七番)	荒物雜貨 大屋商店 平町二丁目(電話十三番)	鶴屋商店 平町四丁目(電話一四〇)	伊勢屋商店 平四丁目(電話四五番)	湯本町長 高木己之吉	湯本郵便局長 鯨岡 潔	湯本町辰ノ口 氏家理髮店 氏家庄藏	湯本踏切 柳屋料理店	平町二丁目(電話七五五番) 吉田寅之輔 平紺屋町	平材木町 綠川酒店	小名濱町 水野女學校	江名町 吉田大次郎	銘酒「近 盛」 馬目支店 平町(電話二五四番)	公認 平運輸株式會社 電話二番一七番、三七番	平紺屋町 織田材木商店 電話四六〇番	平町紺屋町 阿部材木店 阿部 章	高久村 大谷喜作	平町四丁目 關内藥店 電話四〇番	小名濱町長 鈴木 榮	御料理 相馬屋 湯本町	平紺屋町 玉川屋酒店 電話六五二番	平町四丁目 勇屋はき物店 電話三三七番	平町信用組合	良品廉賣 丸丹百貨店	勿來町 赤津庄兵衛	平南町(電話一〇七番) 松村病院 平田町(電話五二三番)	平田町(電話一四四番) 高久病院	平田町(電話四七五番) 磐城病院	平田町(電話四七五番) 赤心堂病院	窪田信用購買 利用組合 勿來町	川部村 小野魯平	平西洋料理業組合
--	-----------------	-----------------------	--------------------	-------------------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	--------------------------------	----------------------	---------------------------------------	---------------------	----------------------	---------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--------------------	-------------------------------	----------------------	--------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------	----------------------	---------------------	---	----------------------------	----------------------------	-----------------------------	------------------------------	--------------------	----------

永山 德一

佐川 潔

加納 外一

永野キヤンデー

磐城調査新報社同人

吉村安次郎

佐々木健一郎

河西八十治

釜屋商店



平研町(電話二五七番)

工榮商會(電話三三三番)

ストアー

電話九番・一三九番



賀年

マルトモ 柴田書店 <small>平四丁目(電話三三四番)</small>	吉田正雄 <small>江名町</small>	古河鑛業株式會社 好問鑛業所	磐城炭礦株式會社 礦業所	湯本驛前 新生舎 <small>松葉精液</small>	第二區小學校長會 <small>村會議員 消防小頭</small>	遠藤勇 <small>箕輪村</small>	平材木商業組合	御料理 とさわ <small>平松ヶ岡公園</small>	海産物 安孫子才三郎 <small>平六丁目</small>	遠藤俊一郎 <small>江名町</small>	吉村安次郎 <small>平研町(電話二五七番)</small>
佐川涉齒科醫院 <small>平町田町</small>	三井自動車部 <small>好問、平間定期 平二丁目</small>	玉菊酒店 <small>平土橋</small>	木村清治 <small>大浦村</small>	磐城水産工業株式會社 <small>小名濱町(電話六六番)</small>	平青果組合	伊藤彌兵衛 <small>ト印 平五丁目(電話五二八番)</small>	平製氷株式會社 <small>鮮魚海産物問屋 電話二二八番</small>	佐々木健一郎 <small>工業商會 電話三一七番</small>			
平料理屋組合	小松氷店 <small>小名濱町</small>	松本徳一 <small>平窪村</small>	兒玉萬平 <small>川部村長</small>	吉田廣三郎 <small>平町</small>	加藤丈夫 <small>平内郷村</small>	三井吳服店 <small>海岸線平町 電話三八番・七五一番</small>	茗荷屋商店 <small>古着・質・貸衣裳 平古鍛冶町 馬目尙治</small>	河西八十治 <small>平町</small>			
桐原英純 <small>平町</small>	大高自轉車店 <small>平町土橋 大高剛太郎</small>	上田外科醫院 <small>平町南町 電話一二九番</small>	和久井屋漆器店 <small>平町一丁目 電話四〇五番</small>	仙臺屋靴店 <small>平極道小路</small>	田堀初次郎 <small>芳香園油店 平警察署前</small>	住吉屋本店 <small>御旅館 電話一五九番</small>	高岡唯一郎 <small>平紺屋町 草野村</small>	釜屋商店 <small>電話九番・一三九番</small>			

川前村
永山徳一

佐川潔

加納外一

永野キャンデー
ストアール

磐城調査新報社同人

聞く、勿論他の五縣議の力もあつたが、兎に角この二人の奮闘は小名濱港實現の礎は功勞な彼女等が襟巻に半ば顔をうらう。

越乃家
平町(電話三三〇番)

吉田寅之輔
平紺屋町

鈴木

榮
平西洋料理業組合

大阪市西區靱下町通二丁目三三

喪中に付年頭の禮を欠く

平町二丁目(電話七五五番)



湯本町(電話四七番) 湯本信用無盡株式會社	飯野村長 伊藤淺之助	高野山支部長 小松學俊	平停車場前(電話四二八番) 平電氣株式會社	平町仲町(電話呼出五二八番) 吉田カマボコ店	平町五丁目(電話五一八番) 磐城建物株式會社	湯本町 大黒屋料理店	平町立 學校長懇話會	平町二丁目(電話三番) 西村屋藥局	活動平館主 松田卯次朗	平町 永山和平
平五色町 檜山謙	入山第五坑 第一組組長 野村貢	植田町 植田無盡商會	旅館前(電話一四九番) 住吉屋支店	平町二丁目 關内正一	喪中に付年賀欠禮仕り候 白井博之 白井一郎	平町 草野順平	平町 佐藤岩次郎	平町 平藝妓屋組合	平町(電話二五九番) 萩原義雄	平町五丁目 山野邊東次郎
平町(電話六四一番) 磐城共濟病院	平町(電話六六三番) 羽石運送店	平町(電話四二三番) 好間軌道株式會社	海産物 平町長橋角(電話五四八番) 仙臺屋商店	安良 平町一丁目(電話六〇五番) 山家メリヤス店	鮮魚問屋 平町四丁目(電話二二三番) 丸市屋	卸洋菓子 平町研町(電話四〇六番) 高岡屋商店	白萩酒店 平町研町(電話四四三番) 屋島廉輔	味噌醬油 醸造業 平町長橋町(電話五〇三番) 奧山庄作	平町 三井履物店	平町 矢吹石炭店
湯本町 入山探炭株式會社	四倉町 戸田兵藏	平町 中野甲藏	平町 小原長英	四倉町 新妻盛	好間村 小田炭礦株式會社	平町 東部電力株式會社	平町 平營業所			